

化学・物質工学コース カリキュラムツリー

特徴1: グローバル化する工学・化学・物質工学を学ぶための基礎を入学直後から鍛え上げます。

特徴2: 系統的で分野網羅した専門科目を1~4年次を通じて体系的に学び、専門分野の基礎を確立します。

特徴3: 興味ある分野の科目を重点的に選択することができます。

(1年次)

◎基礎力を徹底して身につけます。
◎専門教育科目と実践英語の講義が始まります。

(2年次)

◎実験が始まり、基礎実験(化学と物理)、化学・物質工学実験を履修します。
◎多様な専門科目の基礎的学習をする講義が行われます。

(3年次)

◎充実した化学・物質工学実験で応用力と実践力を高めます。
◎演習科目で、総合的に対応できる化学・物質工学の実力を鍛えます。
◎最新知識も体系的に教授する講義群は、将来を展望する学生の琴線を響かせます。

(4年次)

◎卒業研究では、各自が、最先端かつ未踏のテーマに1年をかけて取り組み、実力を格段に高めます。
◎並行して専門の発展的講義を履修できます。

教育目標

人類に有用な新しい物質・薬品・材料を創製することや環境にやさしいエネルギー変換技術などを開発するための基礎的な実力、工学基礎、化学、生物工学、材料工学分野の基礎知識と専門知識ならびに国際性を身に付け、未来を開拓できる技術者を養成します。ナノテクノロジーやバイオテクノロジーのような先端かつ学際的な領域でも活躍できる人材を養成します。涵養する実力は、大学院に進学して研究者・開発者・高度専門技術者をを目指す礎にもなります。

